

## 外環道路事業と市川市の関係について

### 質問

用地買収については、全体で90%となり、至る所で工事が進められている。外環事業推進に当たっては、国交省及び東日本高速道路のみ外環道路事業に対し目立っている。市川市も外かん道路対策課から外かん道路推進課と名称も変わったが、外環事業に対する本市の関わりがあまり見えないと聞く。そこで伺います、市川市はどのような工事に関係してきたのか、そして、その場所と今後市の予算に伴う事業はあるのか、また、市川市として外環道路に接続する本市都市計画道路の先行整備はどのように計画しているのかお聞かせ下さい。

### 答弁

市川市としては、小塚山、道免谷津での用地買収及び補助金の確保、或いは外環用地買収に伴う市川市場の建替計画などに関与してきた事が主な事業である。今後市川市の負担金については進捗状況にあわせ、周辺の街づくりに伴う公園整備、下水道整備等に負担金が出ると思う。また、外環道路の効果を更に高めるためにも、本市の都市計画道路、現在の整備率40%でもあり、優先順位を決めながら整備をして行くべきと考えている。

## 2007年9月議会

市川市議会9月定例議会が、9月5日から始まり9月25日までの21日間に渡り開催されました。

19年度一般会計補正予算を始め、消防団員定年制年齢撤廃等の条例改正など18議案、18年度決算認定、諮問と報告各一件で、合わせて21件の議案はすべて原案通り可決されました。

# ちよつと一言...

近年地球温暖化の影響なのか、5月の早い時期より30度を超え、真夏は記録的暑さが続き猛暑、酷暑とよく耳にした年であったと思います。併せて猛烈な台風の発生により、本市も被害を受けるなど、異常気象が大変気になるところでございます。

さて、今年は統一地方選挙の年であり、私も4月の市川市議会議員選挙にて3選を果たすことができ、更なる本市発展のため努力して行く所存でございます。また議会の中では、議会運営委員会、委員長の重職を拝命いたしました。そして委員会では「議会運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等」を所管する委員会であることから、本市においては慣例により議会運営委員長は一般質問を遠慮するとの暗黙の決め事があります、従って9月議会でも一般質問を控えましたが、実は市議会だよりに一般質問者の要約した質問内容と、最近では氏名が記載されることから、多くの議員が一般質問をするようになりました。私も議会で質問しなければ、竹内清海は何で質問しないのかと思われないう、次回はどうかと悩んでおります。

どうか皆さん、私の立場と胸中をご拝察下さいまして、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

そこで、今回は定例議会での一般質問ではなく、9月議会前に開催されました東京外かく環状道路特別委員会の内容を報告させていただきました。